

ケアプランデータ連携システム導入 に関する説明会資料



ケアプランデータ連携システム の導入について

町田市の方針



ケアプランデータ連携システム
イメージキャラクター
ケアプー

ケアプランデータ連携システムとは

事業所の事務負担
の軽減を目的に構
築された。

- ▶ 居宅介護支援事業所 ⇔ 居宅サービス事業所間のケアプランの共有をオンラインで行う。
- ▶ 事業所の業務で使用する介護ソフトに対応し、介護ソフト内のデータを送付することや、送付されたデータを介護ソフトに取り込むことができる。（ドラッグ&ドロップなど操作は簡単）
- ▶ セキュリティは介護報酬請求と同様のものが組み込まれ、安全である。



システム利用のメリット

事務作業が負担と
思っているあなた
に朗報！

郵送・FAXで行っていたケアプランの共有をシステムで行うと・・・

作業工程の変化	メリット	メリットが及ぼす効果
紙への印刷が不要	経費の削減	経営の安定
郵送料・通信料が不要	経費の削減	経営の安定
送付作業時間の短縮	事務負担の軽減	利用者のケアマネジメント にかかる時間の確保
配達に係る時間の削減 ※郵便局	迅速な情報共有ができる	利用者への対応が迅速に できる
送付された情報を自事業所 のシステムに入力する時間 の削減	事務負担の軽減	利用者のケアマネジメント にかかる時間の確保
送付された情報の誤入力に よる返戻の削減	事務負担の軽減	利用者のケアマネジメント にかかる時間の確保

システムの利用により、業務時間を1/3に抑えられる研究結果があります！！

システムのデメリット (導入を迷う要因)

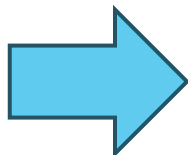
アンケートで皆様
の声をききました

- ▶ ライセンス料（年間2万1千円）がかかる。
- ▶ 利用している介護ソフトが対応していない
- ▶ 同じ介護ソフト同士で既に他事業所と連携できている
※介護ソフトが違うとできない
- ▶ 周辺の事業所が使っていない



導入を迷う要因をこれで解決

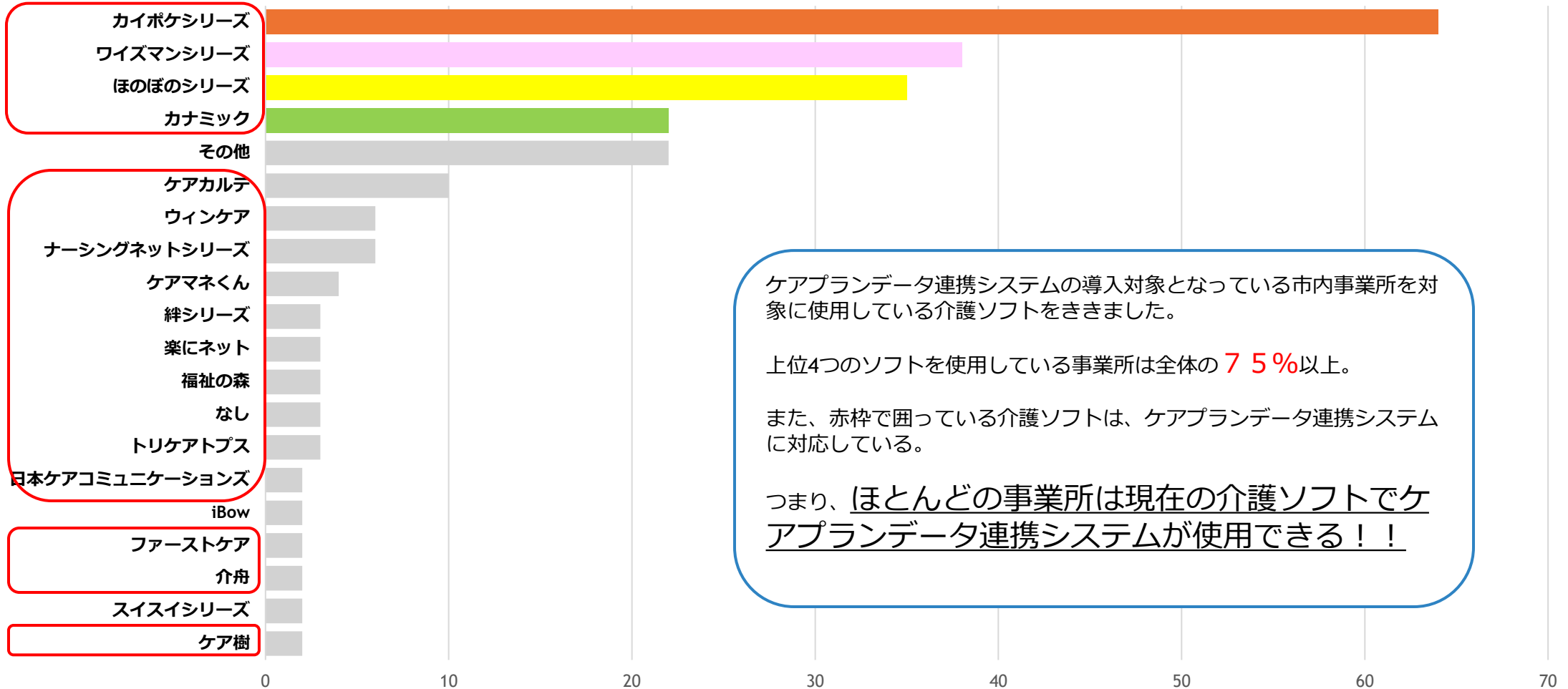
ライセンス料（年間2万1千円）がかかる。
利用している介護ソフトが対応していない
同じ介護ソフト同士で既に連携できている ※介護ソフトが違うとできない
周辺の事業所が使っていない



経費の削減量、時間（≒人件費）の削減量と比較してみたらどうか。 ※シミュレーターあり
実はほとんどの介護ソフトが対応しています（次ページ）
同じ介護ソフトで連携している件数は全体の何割？100%連携すればもっと楽になる！
→ここを市がフォロー(後述)



使用している介護ソフト



ケアプランデータ連携システムの導入対象となっている市内事業所を対象に使用している介護ソフトをききました。

上位4つのソフトを使用している事業所は全体の **75%** 以上。

また、赤枠で囲っている介護ソフトは、ケアプランデータ連携システムに対応している。

つまり、ほとんどの事業所は現在の介護ソフトでケアプランデータ連携システムが使用できる！！

連携している介護ソフト

Relay (リライ) <small>株式会社アール・シー・エス</small> V2 V4	いっしょに歩こう、いっしょに歩こうリハ <small>株式会社IT情報研究所</small> V2	雲けみネットワークシステム、雲けみ連携 <small>株式会社雲々と雲けみネットワーク</small> V2	介護エイド <small>アトラス医療サービス株式会社</small> V2 V4	CareOnline <small>株式会社グッドソフト</small> V2	ケア樹 <small>株式会社グッドソニー</small> V2 V4	「楽園」介護保険システム <small>株式会社熊本設置センター</small> V2	CAREKARTE <small>株式会社ケアコネクティブ</small> V2 V4	介護ファミリー <small>株式会社日本コンピュータコンサル タント</small> V2 V4	介護ソフト ケアマザー <small>株式会社ノエリス</small> V2 V4	事業所用ツール管理システム ケアレンジ <small>株式会社ハイテックシステムズ</small> V2 V4	楽にネット <small>株式会社ワローシステム</small> V2 V4
地域連携ケア連携システム [Smile Compass] <small>アトラス医療サービス株式会社</small> V2	認知症管理用 電子カルテ [Hicrow(アイボウ)] <small>株式会社Hicrow</small> V2 V4	すこやかゼン <small>株式会社DMSシステムズ</small> V2 V4	HAPS for NURSING CARE <small>株式会社DMSシステムズ</small> V2 V4	ケアコラボ <small>ケアコラボ株式会社</small> V2	スグレポート <small>山崎マイコンサービス株式会社</small> V4	ASP介護保険システム <small>株式会社カネイーエー</small> V2	FlowersNEXT <small>株式会社コンダクト</small> V2 V4	社会福祉法人システム <small>株式会社パンフィックスシステム</small> V2 V4	ファーストケア <small>株式会社ゼーシステム</small> V2 V4	福祉の森 <small>株式会社日コンシステムズ</small> V2	Quickけあ2 <small>株式会社ファティマ</small> V2 V4
まもる君クラウド <small>株式会社インターネット</small> V2 V4	介護5部 (介護保険局) <small>株式会社インフォ・テック</small> V2 V4	群Core医療者介護システム <small>株式会社内田有行</small> V2 V4	トータル社会福祉システム「希 望」PLUS2 <small>エーケービジネス株式会社</small> V2 V4	エスクラウド <small>サンデン株式会社</small> V2	WEBクラフト介護 <small>システムクラフト有限会社</small> V2	リンケア21訪問 <small>株式会社システムウィーク・ワン</small> V2	楽々ケアクラウド <small>有限会社システムプラネット</small> V2 V4	ゆう！ケア <small>株式会社フォーエヴァー</small> V2 V4	HOPELifeMark-WINCARE <small>株式会社Japan株式会社</small> V2	HOPELifeMark-WINCARE Cloud <small>株式会社Japan株式会社</small> V2	スマイルワン <small>株式会社プラスワン</small> V2
福祉 <small>エコーインテック株式会社</small> V2	SMARTれん太 <small>株式会社エースシステム</small> V4	カイボケ <small>株式会社エス・エム・エス</small> V2 V4	地域連携ケアシステム Attend SOTシステムコミュニケーション株式 会社 <small>株式会社SOTシステムコミュニケーション株式 会社</small> V2 V4	介護用ツールシステム「エ ース」 <small>豊水システムサービス株式会社</small> V2	ケアタイム <small>住友信託エンジニアリング株式会社</small> V2	SCOP receipt <small>株式会社豊水システム研究所</small> V2	SuisuiRemon <small>セントワークス株式会社</small> V2 V4	ナッシングネットプラスワン <small>プラスワンソリューションズ株式 会社</small> V2 V4	SimWork介護保険システム <small>プロテック株式会社</small> V2 V4	自社開発ソフト <small>株式会社フロンティア</small> V4	ラクウェア <small>フロンティア・デザイン株式会社</small> V4
ケアストーリー <small>株式会社エムエスシー</small> V2	事業所用介護連携ツールシ ステム (SWATplus) <small>NCSS&A株式会社</small> V2 V4	ほのぼのNEXT <small>エス・データソフトウェア株式会社</small> V2 V4	地域連携介護センターシステム <small>エス・データソフトウェア株式会社</small> V4	介護システム「楓」 <small>株式会社ソフトウェア・サービス</small> V2 V4	介護保険総合システム <small>ダンスソフトウェア株式会社</small> V2 V4	地域連携ケア連携システ ム <small>ダンスソフトウェア株式会社</small> V2 V4	CareWORKS21 <small>株式会社テクノプロジェクト</small> V2 V4	地域連携センター運営シス テム <small>株式会社フレインサービス</small> V2 V4	ヘルパーアシスト <small>有限会社エッジコミュニケーション ズ</small> V4	介護ツールシステム「真」 <small>株式会社利根川医療センター</small> V2 V4	福祉情報 <small>株式会社ソフトウェア株式会社</small> V2 V4
介護保険システムFTCare-i <small>株式会社エフエス</small> V4	ケアマネッ子 <small>株式会社エフワン</small> V2	OMIS <small>株式会社OMIS</small> V2	トリケイトブス <small>有限会社システム</small> V2 V4	福祉見聞録 <small>株式会社福祉システム</small> V2	ナビケアPlus <small>株式会社ナビテック</small> V2 V4	社会福祉情報システム千歳 <small>株式会社イフメーション株式会社</small> V2	楽すけ <small>ニッポクケアサービス株式会社</small> V2	ナレッジ・ケアマネージャ <small>みらいIT有限会社</small> V2 V4	社会介護連携システム I-H E D I C P i x <small>株式会社レソナ</small> V2	Care-wing 介護の翼 <small>株式会社ロジック</small> V2 V4	ワイズマンSPシステム <small>株式会社ワイズマン</small> V2 V4
介護ソフト・地域連携ケア (高 齢介護連携システム) のカネエ ッククラウドサービス <small>株式会社カネエックネットワーク</small> V2 V4	えがおシリーズ <small>株式会社カーネル</small> V4	ケアキャロット <small>株式会社キャロットシステム</small> V2 V4	介護システム <small>株式会社高野情報社</small> V2 V4	給付者クラウド <small>日本実業ORCA情報株式会社</small> V2	ケアマネくん <small>株式会社日本ケアコミュニケーション ズ</small> V2 V4	Canbill Neo <small>株式会社日本ケアコミュニケーション ズ</small> V2 V4	ほのぼのmini2 <small>株式会社日本ケアコミュニケーション ズ</small> V2 V4	介護記録シヨコラ <small>株式会社フム21</small> V2			

市の方針

事業所の負担軽減および生産性向上に寄与するため、導入を支援していく

- ▶ 国の目標・・・市内事業所の3割以上がシステムを利用している自治体の割合

2026年度：50% ←ここに入ることを目指す

2029年度：90%

- ▶ 市の目標・・・市内事業所の利用割合（国の2026年度目標に入る）

2025年度：10%（58ヶ所）うちモデル地区鶴川内30%（28事業所）

2026年度：30%（175ヶ所）うちモデル地区町田内30%（47事業所）

2027年度：60%（350ヶ所）うちモデル地区忠生・堺30%（56事業所）南30%（43事業所）

2028年度 90%（525ヶ所）

- ▶ モデル地区・・・自然派生するといわれている30%に到達するまで支援

2025年度：鶴川

2026年度：町田

2027年度：忠生・堺、南

市の取り組み

市の他にも、国保中央会によるライセンス無料のキャンペーンもあります。終了後も無料となるよう、厚労省は財務当局と議論する姿勢を示しています（シルバー新報から）。

- ▶ ケアプランデータ連携システムに特化したホームページの公開（実施済）
- ▶ 説明会（研修会）を実施
オンラインと会場のハイブリッドで実施。会場はモデル地区内を想定。
他地区の事業所も参加可能とする予定。
- ▶ 現在利用している事業所へのインタビューなど、リアルな声を集めて公開
- ▶ その他、できることを模索中

はずせない、介護情報基盤について

ーケアプランデータ連携システムとの関係ー

- ▶ 2026年（令和8年）度から介護情報基盤の運用がスタートします。準備が整った自治体から順次運用し、2028年4月には9割の自治体で運用することとなる。
町田市は2027年10月からの開始を目指し調整中。
- ▶ 介護情報基盤とは、利用者の介護に関するデータを「基盤」にて一元的に管理し、利用者や家族、介護サービス事業者、医療機関、行政などの関係者は「基盤」にアクセスすることで、いつでも同じ情報を共有することができるもの。
- ▶ 共有する情報は、被保険者証の情報や要介護認定情報など様々あるが、その一つにケアプランが位置付けられている。
- ▶ 基盤にケアプランを登録する際は、ケアプランデータ連携システムを経由する仕組みとなっている。また、国は介護情報基盤とケアプランデータ連携システムを統合する方向で動いている。



今後、利用者や医療機関から「介護情報基盤上でケアプランを見れるようにして」と要望されることが想定されます。つまり・・・**いずれ乗らないといけない「波」である！**

取り組むなら今がチャンス

慣れるまでは苦労するが、なれたらメリットがたくさん待っています
業務多忙な日々に、メスをいれてみませんか

